

第1学年「ビブリオバトル」実施

1年生が、冬休み中に読んだ本で、紹介コミュニケーションゲームである「ビブリオバトル」を実施しました。実施にあたっては12月に、県立松山女子高等学校の生徒さん達による「ビブリオバトル」を実際に見て学習しました。

各クラスで、グループごとに予選会を行い、次にグループの代表が、クラス全員の前で行い、クラスチャンピオンを決めました。本来であれば、その後、学年全体で行い、学年チャンピオンを決定するところでしたが、コロナ禍のため、実施できませんでした。

ローカルルールで本の紹介は、一人2分と短くしましたが、子供たちは精一杯、本の魅力を伝えていました。この「ビブリオバトル」は、「人を通して本を知る、本を通して人を知る」をキャッチコピーに全国に広がっています。

子供たちの読書離れが進み、読解力や伝える力が弱くなっているといわれる中、これらの力を身に付けるのにとっても効果のある取組です。

